



第1回 秋田市ポートタワー再生プラン策定委員会 (5) 今後の進め方とスケジュールについて

開催日 平成19年8月28日(火)
場 所 秋田市ポートタワー イベントホール2F



秋田市ポートタワー再生プラン検討の流れ(案)

第1回(8月28日)

本委員会の設立目的・これまでの経緯や関連計画等について確認
今後のスケジュール・策定手法等についての意見交換・決定



第2回(10月下旬)

- ・現状と課題の整理について
- ・基本方針について
- ・再生等に向けた取り組み(施策)について



第3回(12月上旬)

- ・再生等に向けた取り組みの展開(実現性、実施時期)について



第4回(1月中旬)

- ・再生プラン(素案)について
- ・年次計画の策定
- ・短期的取り組み内容の検討について



第5回(2月下旬)

- ・再生プラン(案)について



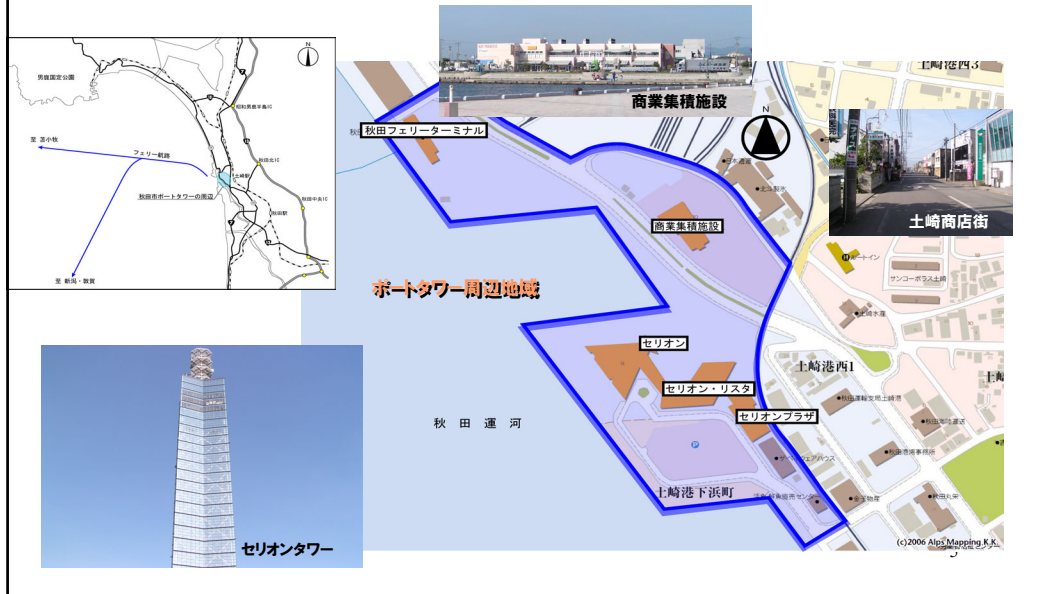
秋田市ポートタワー再生プランの策定

秋田市ポートタワー再生プラン検討 スケジュール

項目	8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月				
	下旬	中旬	下旬	下旬	中旬	下旬	下旬	中旬	下旬	下旬	中旬	下旬	下旬	中旬	下旬	下旬	中旬	下旬	下旬	中旬	下旬	下旬	中旬	下旬		
策定委員会開催	第1回						第2回					第3回						第4回					第5回			
ニュースペーパーの配布 (委員会開催検討報告)																										
※地域住民やユーザーからの意見収集																										
秋田市ポータル再生プラン																										
秋田市ポータル周辺及び周辺地域の現状と課題 (現状課題、関連計画等の整理)																										
秋田市ポータル再生に向けた基本方針																										
秋田市ポータル再生に向けた施策	施策内容																									
	年次計画																									
再生の持続性に向けた効果検証手法																										
秋田市ポータル再生プラン、概要版パンフレット印刷																										

2. 秋田港周辺のにぎわい創出について

秋田港周辺のにぎわい創出はどうあるべきか？



秋田港周辺のにぎわい創出とは？

■ 秋田港周辺の現状と課題

① 観光拠点や魅力的素材（秋田港周辺地域の強み）

- ・セリオン、セリオンリスタ、フェリーターミナル、商業集積施設など集客施設がある。
- ・秋田港は「みなとオアシス」に指定。
- ・秋田市近郊にあって、海、港湾に触れ、体感できる場である。
- ・大規模な駐車場がある。
- ・多くのイベント、花火大会などが開催されている。
- ・釣り、海辺の散歩が楽しめる。 など

② 広域的立地の優位性(秋田港周辺地域の強み)

- ・土崎地区（商店街、住宅地）に近接する位置に立地する。
- ・秋田市中心部と男鹿（観光地）を結ぶ動線上にある。
- ・日本海の主要都市との結節地（フェリーターミナル）に位置する。 など

③ 秋田港周辺の弱み

- ・国道7号からのアクセス（特に北側から）が困難となっている。
- ・県道、鉄道などにより、セリオン及びセリオンリスタ、フェリーターミナル、商業集積施設等の歩行者動線が遮断されている。
- ・公共交通機関の利便性が悪い。
- ・冬期間に来訪者が少なくなる。 など

■ 秋田港周辺におけるにぎわい創出に向けた課題

■ 強みを活かした独自性づくり(ターゲットの明確化)

- ・ セリオン、リスタ、プラザ、フェリー等集客施設の連携
- ・ 海、港湾を見て、触られること
- ・ 大きな駐車場の活用
- ・ 多彩なイベントのPR、活用
- ・ 立地特性を活かした立ち寄り施設としての機能強化 など

■ 弱みを克服する対策

- ・ 自動車、歩行者アクセス改善
- ・ 拠点施設間の連携(動線づくり)
- ・ 秋田港周辺と土崎地域の連携対策 など

■ 地域(市民、商業者等)との連携強化

- ・ 市民やNPO等のサポーター作り
- ・ 行政等を含めたつながりあいの仕組みづくり など

<参考>

第三セクター等再生事業成功の要因

- ① いわゆる公設民営型
- ② 顧客ニーズ、地域住民ニーズに合致したもので、複合多機能的な要素をもつもの
- ③ 経営センスの豊かなリーダーの存在
- ④ 事業計画や資金計画等が綿密に検討されたもの
- ⑤ 他の類似的施設等の単なるものまねではなく、独自性・独創性を備えたもの
- ⑥ 「市民」やNPO等のサポーター支援体制づくり

第三セクター方式等の再生事例分析より

7

■ 秋田港周辺におけるにぎわい創出の基本的方向性

秋田港周辺のにぎわい創出とは・・・

秋田港周辺に多くの人を訪れること、そして土崎地区とのつながりあい、回遊性などが強化され、大きな人の流れになること。

そして地元商店が元気に、地域住民が幸せを実感できるようになること。

そのために

8

秋田港周辺におけるにぎわい創出の基本方針

① セリオン周辺地域に点在する施設による目的観光地としての魅力向上

② セリオン周辺地域と土崎地区(中心部)との有機的な連携強化

③ ハードとソフト、さらにハートへの取り組みによる持続あるとりにくみ実践

① セリオン周辺地域に点在する施設による目的観光地としての魅力向上

1)目的観光地としての機能向上

・観光資源としての強みを活かした独自性づくり

- 海・港湾・セリオン・リスタ・フェリー等の活用
- 海産物の販売、海や港に関するグッズ販売
- 夜景の鑑賞、港内遊覧など



2)観光等立寄型施設としての機能向上

・立地的強みを活かした独自性づくり(みなとオアシスと一体の道の駅的施設など)

- 海と道の駅、市内循環バス など

3)土崎地区と来訪者との連携中継地点としての魅力向上

・土崎地区歴史資源・学習館(ここから、土崎の町へ)

- 北前船、港の歴史、みなと曳山まつり(かすべ祭り)、土崎空襲の歴史、コンテナ など

・商店特売情報提供による土崎地区への誘導

- 商店、飲食、おみやげ など

② セリオン周辺地域と土崎地区(中心部)との有機的な連携強化

1) 景観と歩道等の連続配置

- ・セリオン周辺と土崎地区との景観の統一を図った連続歩道など

2) 土崎市街地商店街及び地域住民との協働仕組みづくり

- ・商店街との協働事業(セリオンと商店街等との回遊)など

③ ハードとソフト、さらにハートへの取り組みによる持続あるとりくみ実践

1) ハード的環境整備

- ・車両・歩行者等の動線を踏まえた道路交通網改善、休憩施設等整備
- ・ソフト的取り組み、セリオンの利活用方策に応じた改修 など

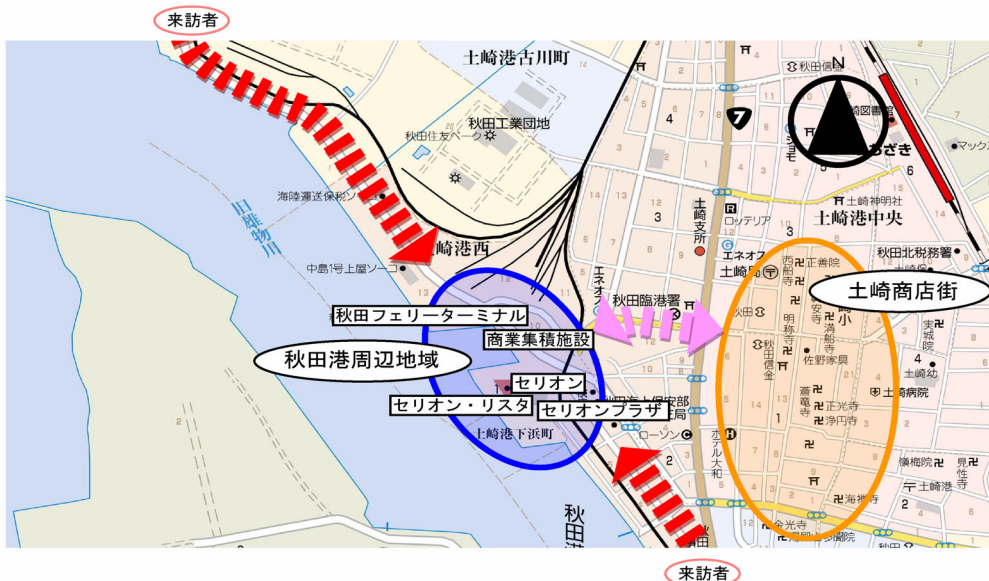
2) ソフト的しくみづくり

- ・土崎地区(商店、地域住民等)、セリオン・リスタ・プラザ、貿易関係者、行政機関等による検討と事業連絡調整の場創出
- ・商店街等とセリオン等の連携のための連携特売チケット販売 など

3) ハートを醸成するしくみづくり

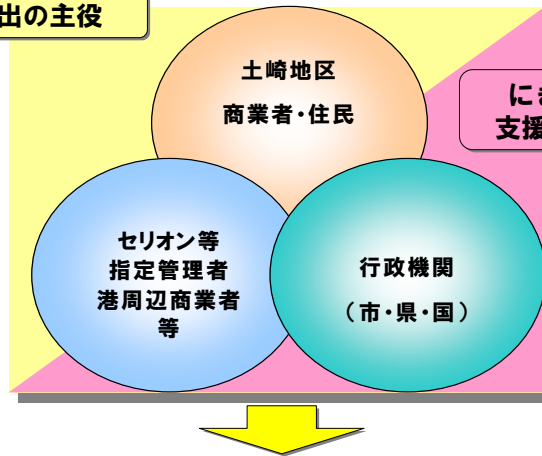
- ・(仮称)セリオンファンクラブなどの創設
- ・土崎地区住民の癒し・散策、観光客等の探索モデルルートづくり など

秋田港周辺におけるにぎわい創出の概念



にぎわい創出に向けた主体

にぎわい創出の主役



にぎわい創出の演出、
支援、環境を整える役割

役割を認識しあい、継続して協働できる仕組みとところづくり
この「秋田市ポートタワー再生プラン策定委員会」がきっかけづくりになります。

3. 秋田市ポートタワー再生プランの構成

3. 秋田市ポートタワー再生プランの構成

第1章 秋田市ポートタワー再生プランとは

第2章 秋田市ポートタワーセリオン及び周辺地域の現状と課題

第3章 秋田市ポートタワー再生に向けた基本方針

第4章 秋田市ポートタワー再生に向けた施策

第5章 再生の持続性に向けた効果検証システム

15

第1章 秋田市ポートタワー再生プランとは

1. 策定目的 …… 再生プラン策定の背景及び目的について記述します。
2. プランの性格 …… プランの位置づけ、役割について記述します。
3. 対象地域 …… 位置図により計画対象範囲を示します。
4. 目標とする年次 …… 概ねの計画年次を示します。
5. プランの基本的構成 …… 再生プランの章立てとその構成について示します。
6. 秋田市ポートタワーの概要 …… 建設経緯、建築緒元、法例規制について

第2章 秋田市ポートタワーセリオン及び周辺地域の現状と課題

1. 秋田市ポートタワーセリオン及び周辺地域の立地施設概要
…… セリオン・リスタ、プラザ、フェリーターミナルの緒元、利用者数、売り上げ、利用上の法規制、みなとオアシス制度などについて整理します。
2. 立地特性
…… 土崎市街地を含めた広域的な位置、秋田市内、男能観光等に向けた本地域の立地特性について整理します。
3. 周辺道路網の実態
…… ポートタワー周辺地域の道路網、交通量の実態について示します。
4. 秋田港地区に関する市民ニーズと課題
…… 平成18年度の秋田市ポートタワー活用検討会等の結果を踏まえ、市民ニーズの整理と課題について整理します。
5. 上位計画及び関連事業の位置づけ
…… 第11次秋田市総合計画、ポータルNESSANS 21をはじめ、上位関連計画での位置づけを整理します。
6. 土崎地区の観光・商業資源
…… 土崎地区における人口動態、観光資源、商店街などポテンシャルを整理します。
7. ポートタワーセリオン指定管理者制度と取り組みの方向性
…… 指定管理者制度の概要及び現在の取り組みの方向性について整理します。
8. 現状と課題の整理 …… 以上の現状から、課題を整理します。

第3章 秋田市ポートタワー再生に向けた基本方針

1. 目指すべき将来像
…… どのような将来像を抱き、何を持って再生されたと言えるかについて整理します。
2. 基本方針
…… 課題に対応した大きな方向性となる基本方針について整理します。整理の視点としては、ハード、ソフト、ハートの視点を取り入れたもので検討します。
3. 再生の視点と施策の体系
…… 基本方針に基づく施策の体系を整理します。各施策には、どのような機能を強化し、なにを目指すための取り組みなのかを整理します。
4. 効果把握指標と目標値
…… 目指すべき将来像から、再生された状態を計測する指標を掲げ、目標値を設定します。

第4章 秋田市ポートタワー再生に向けた施策

1. 再生に向けた取り組み施策の内容
…… 課題解消及び将来像に向けた取り組み施策を整理します。
2. 施策の実現に向けた主体別役割
…… 主体を明確にするとともに、主体別の施策の再整理を行います。
3. 年次計画 …… すぐやること、3年後までに実施すべきこと、今後議論の充実が求められることに区分し、年次計画を策定します。

第5章 再生の持続性に向けた効果検証システム

1. 組織体の設立 …… 今後の事業調整、効果の検証に向けた組織体の設立について記述します。
2. 効果検証手法 …… 効果検証手法について整理します。

16